

2024年度 P T A総会・第1回評議員会《資料》

令和6年4月20日(土)

< 日程と会場 >

【公開授業】3時限目公開授業 (月①) 11:10～12:00

[保護者控室]

物理室：飲食可 (本校舎3F東側)、

図書館：飲食不可 (北校舎2F西側) をご利用ください。

【第1回評議員会全体会】(会議室) 12:35～12:55

司会：副会長

(副会長)

1. 開会の言葉

2. 正副会長・部長・監事・P T A係自己紹介

3. 会長挨拶

(会長)

4. 学校長挨拶

(学校長)

5. 協議事項

(会長)

6. 連絡

(P T A係)

7. 閉会の言葉

(副会長)

【3学年評議員会】(会議室) 12:55～

1. 学年正副会長選出

2. 学年P T A打ち合せ (学級懇談会打ち合わせ)

【学年P T Aの打ち合わせ】(学年会長、学年主任) 12:55～

1 学年 (131教室西側：前)

2 学年 (131教室東側：後)

【P T A総会】(第1体育館) ※※詳細は次ページ 13:30～14:30

【学年P T A】 終了しだい学級懇談会へ 14:40～15:20

1 学年 (簿記実習室：商業棟1F西側)

2 学年 (会議室)

3 学年 (第1体育館) 進路説明会をかねる

【学級懇談会】(各HR教室) 15:30～16:10

※※＜PTA総会次第＞ 13:30～14:30 (会場：第1体育館)

司会：副会長

1. 開会の言葉 (副会長)
2. 新役員自己紹介
3. 会長挨拶
4. 学校長挨拶
5. 議長選出
6. 議 事
 - ① 前年度事業報告 (前会長)
 - ② 前年度決算報告〔PTA会計・すずらん塾会計〕 (事務長、担当)
 - ③ 会計監査報告〔PTA会計・すずらん塾会計〕 (監事)
 - ④ 協議事項 (会長)
 - ⑤ 今年度事業計画案 (会長)
 - ⑥ 今年度予算案〔PTA 会計・すずらん塾会計〕 (事務長、担当)
7. 議長退任 (挨拶)
8. 感謝状贈呈 (前年度会長、副会長)
9. 前会長退任挨拶 ~13:50
10. 学校より ・新任職員紹介 (学校長)
 - ・生徒指導
 - ・教育相談
 - ・進路指導
11. その他
12. 閉会の言葉 ~14:20

[2024年度PTA役員名簿]

役員名	氏 名	クラス
会 長	竹村 茂	3A
副会長	福島 和也	3C
〃	気賀澤 茜	3B
〃	清水 宏樹	2C
〃	林 好美	2C
〃	(校長) 服部 靖之	
監事	船戸 春幸	3D
〃	佐野 秀一	2C
幹事	会計 (事務長) 清水 良美	
〃	(教頭) 倉澤 克弥	
〃	(PTA係) 大矢長門、松井深之、北沢珠紀	
各学年副会長	(学年主任) ③和田崇、②北澤悠、①河合斉	

令和6年度 P T A役員

役員名	氏名	生徒名	クラス
会長	竹村 茂	まこ	3A
副会長	福島 和也	琉生	3C
副会長	気賀澤 茜	碧	3B
副会長	清水 宏樹	應佑	2C
副会長	林 好美	ひかり	2C
〃	(校長) 服部 靖之		
監事	船戸 春幸	ゆな	3D
監事	佐野 秀一	颯翔	2C
幹事	(事務長) 清水 良美		
〃	(教頭) 倉澤 克弥		
〃	(PTA係) 大矢 長門		
〃	(PTA係) 松井 深之		
〃	(PTA係) 北沢 珠紀		
3学年副会長	(学年主任) ③ 和田 崇		
2学年副会長	② 北澤 悠		
1学年副会長	① 河合 斉		
3学年会長	後藤 由紀子	倫太郎	3E
3学年副会長	高坂 一幸	雛乃	3D
2学年会長	馬場 寛史	竣大	2D
2学年副会長	瀧澤 貴史	菜奈香	2A
1学年会長	和田 周作	龍磨	1C
1学年副会長	米山 友和	愛梨	1A
施設厚生部長	堀内 徹也	俠真	2B

* 3学年の学年正副会長は学年評議委員会にて決定

令和6年度 3学年評議員

クラス	評議員氏名	生徒名
3 A 正	竹村 博	公佑
3 A 副	宮澤 和美	慶
3 B 正	松井 斉	雪那
3 B 副	三島 章洋	颯斗
3 C 正	小松 謙文	菜月
3 C 副	伊藤佐和子	諒
3 D 正	○ 高坂 一幸	雛乃
3 D 副	高坂 貴和	慎
3 E 正	◎ 後藤 由紀子	倫太郎
3 E 副	村田 芳一	枝美佳

< 令和5年度 PTA事業 実施 >

赤穂高校PTA (全日制)

月	日	曜	会員	役員・専門部	備考等	担当
4	6	木		入学式・1学年PTA入会式		正副会長
	7	金		会計監査	監査	監事2名
				第1回拡大役員会(18:30~)	今年度の事業, PTA総会について	役員・専門部長
	22	土		第1回評議員会	専門委員会	役員・3学年評議員
			PTA総会 学年PTA 学級PTA			
5	30	火		上伊那高P連総会(前期) (いなっせ 5階会議室)		会長・校長・係1名
6	8	金		県高P連総会(12:30~16:30 長野市若里市民文化ホール)		正副会長
	17	土		PTA作業	除草作業・側溝清掃・プール葎等	役員・施設厚生部 1年保護者・職員・美化係
7	6(木)~8(土) 鈴蘭祭				(不参加)	
	14(金)~15(土)			北信越高P連研究大会(新潟大会) (新潟県民会館 ANAクラウンプラザホテル新潟)		正副会長
8	24(木)~25(金)			全国高P連 宮城大会 (カメイアリーナ仙台(仙台市体育館))		不参加
9	2	土		「保護者教職員のつどい」		役員・係
	中旬			教育条件整備署名の取組		
	17	金		上伊那教職員保護者懇談会	高教組との懇談会	役員・係
				「PTA通信」発行	第136号	(2学年主任)
	30	土		諏訪・上伊那地区PTA指導者研修会		正副会長
10	12	木		強歩大会	ドリンク配布	役員・係
11	11	土		PTA研修旅行	(実施:黒部ダム)	33名参加(内職員8名)
	21	火		PTA署名提出集会	長野県教育委員会へ提出(県庁)	会長・係
12						
1	17	水		第2回拡大役員会		役員・係
	23	火		上伊那高P連総会(後期) (書面開催)		正副会長・係
	24	水		第2回評議員会	事業報告・新役員新部長承認	評議員
2	9	金		役員引継ぎ会		新旧役員・新旧専門部長
				「PTA通信」発行	第137号	(3学年主任)
3	2	土		卒業式		正副会長

令和5年度 PTA 一般会計 決算書

総括	収入済額	6,901,510円
	支出済額	4,066,578円
	差引残額	2,834,932円

I 収入の内訳

(単位:円)

款 項	目 節	予算額 A	収入済額 B	増減 A-B	備 考
1 PTA 収入		3,579,847	3,520,806	59,041	
1 納入金	1 会 費	3,579,800	3,520,122	59,678	
	1 P会費	3,414,200	3,383,322	30,878	1年7,000円×201名、2・3年5,200円×384名
	2 T会費	165,600	136,800	28,800	教員3,600円/年
2 諸収入	1 諸収入	47	684	△ 637	
	1 雑収入	47	684	△ 637	預金利息ほか
2 繰越金	1 前年度繰越金	3,380,704	3,380,704	0	
合 計		6,960,551	6,901,510	59,041	

参考	一般運営費 4,150円 特定負担金 2,850円	[特定負担金]	高P連 160 高視研・高文連 445	高体連 500 日本スポーツ振興センター 1,745
----	------------------------------	---------	------------------------	-------------------------------

II 支出の内訳

(単位:円)

款 項	目 節	予算額 A	支出済額 B	増減 A-B	備 考
1 PTA 運営費		2,580,000	1,009,583	1,570,417	
1 総務費	1 会議費	600,000	145,680	454,320	
	8 旅費	250,000	72,520	177,480	北信越、県高P連経費ほか
	10 需用費	300,000	62,500	237,500	北信越、県高P連経費ほか
	18 負担金補助及び交付金	50,000	10,660	39,340	北信越高P連経費
2 管理費	1 事務費	630,000	309,493	320,507	
	7 報償費	30,000	15,000	15,000	退任役員記念品代
	8 旅費	20,000	0	20,000	事務連絡旅費ほか
	9 交際費	170,000	115,000	55,000	慶弔費ほか
	10 需用費	130,000	30,211	99,789	一般事務用品ほか
	11 役務費	100,000	56,722	43,278	振込手数料、学校徴収金回収事務手数料ほか
	13 使用料及び賃借料	10,000	0	10,000	賃借料ほか
	18 負担金補助及び交付金	170,000	92,560	77,440	県高P連会費
3 活動費	1 学年・学級・地区活動費	1,350,000	554,410	795,590	
	8 旅費	340,000	0	340,000	
	10 需用費	40,000	0	40,000	地区P懇談会役員旅費ほか
	18 負担金補助及び交付金	100,000	0	100,000	地区P懇談会経費ほか
	2 広報活動費	200,000	0	200,000	地区P懇談会会場費補助金ほか
	10 需用費	140,000	94,160	45,840	PTA通信印刷代
	3 会員研修費	140,000	94,160	45,840	
	7 報償費	870,000	460,250	409,750	
	8 旅費	10,000	0	10,000	研修旅行経費ほか
	10 需用費	50,000	0	50,000	研修旅行経費ほか
	11 役務費	100,000	73,963	26,037	研修旅行経費
	13 使用料及び賃借料	350,000	81,334	268,666	研修旅行経費
18 負担金補助及び交付金	350,000	304,953	45,047	研修旅行経費	
2 特別活動費		4,098,000	3,056,995	1,041,005	
1 教育振興費	1 教務費	3,318,000	2,439,341	878,659	
	10 需用費	1,440,000	1,149,613	290,387	
	18 負担金補助及び交付金	30,000	5,638	24,362	会議お茶代ほか
	2 学校行事費	1,410,000	1,143,975	266,025	生徒傷害保険、各種会費ほか
	8 旅費	240,000	49,753	190,247	
	10 需用費	20,000	0	20,000	強歩大会経費ほか
	13 使用料及び賃借料	200,000	49,753	150,247	強歩大会経費
	18 負担金補助及び交付金	10,000	0	10,000	強歩大会経費ほか
	3 生徒指導費	10,000	0	10,000	強歩大会経費ほか
	1 報酬	1,638,000	1,239,975	398,025	
	7 報償費	100,000	0	100,000	臨床心理カウンセラー経費ほか
	8 旅費	20,000	0	20,000	鈴蘭祭経費ほか
	10 需用費	20,000	0	20,000	鈴蘭祭経費ほか
	18 負担金補助及び交付金	618,000	391,130	226,870	災害帰宅困難時の備蓄用食料・飲料水ほか
2 補助活動費		780,000	617,654	162,346	
1 特別活動協力費		780,000	617,654	162,346	
7 報償費	10,000	0	10,000	特別活動経費ほか	
8 旅費	10,000	0	10,000	特別活動経費ほか	
10 需用費	20,000	0	20,000	特別活動経費ほか	
11 役務費	20,000	0	20,000	特別活動経費ほか	
13 使用料及び賃借料	60,000	51,494	8,506	きずなネット利用料ほか	
18 負担金補助及び交付金	660,000	566,160	93,840	高体連、高文連分担金ほか	
3 予備費		282,551	0	282,551	
1 予備費	1 予備費	282,551	0	282,551	
合 計		6,960,551	4,066,578	2,893,973	

令和5年度 PTA・生徒代表派遣費会計決算書

総括

収入済額	6,268,214 円
支出済額	3,543,869 円
差引残額	2,724,345 円

I 収入の部

科 目	予算額 A	収入済額 B	増減 B-A	備 考
1 会費	2,940,000	2,905,416	△ 34,584	5,000円/年×586名 転休学等生徒への返金
2 県高体連等補助金	200,000	384,726	184,726	北信越大会等出場時補助金
3 預金利息等	40	34	△ 6	預金利息
4 前年度繰越金	2,978,038	2,978,038	0	
合 計	6,118,078	6,268,214	150,136	

II 支出の部

科 目	予算額 A	支出済額 B	予算残額 A-B	備 考
1 代表派遣費	5,618,078	3,295,469	2,322,609	大会派遣旅費ほか
2 活動支援費	500,000	248,400	251,600	懸垂幕製作ほか
合 計	6,118,078	3,543,869	2,574,209	

令和5年度 PTA・生徒代表派遣費「積立金」

定期預金	R5.4.1現在	預金利息	R6.3.31現在	積立金額 (元本)
金 額 (円)	4,051,652	80	4,051,732	4,000,000


会 計 監 査 報 告 書

「令和5年度 P T A 一般会計」及び「令和5年度 P T A 生徒代表派遣費会計」
について、通帳及び現金出納簿等関係帳票類を監査したところ、適正に処理されて
いることを認めます。

令和6年4月5日（金）

令和5年度赤穂高校P T A監事

氏名 塩 真 優 治 

氏名 船 戸 春 幸 

すずらん塾について

進路指導係

1. すずらん塾とは（設立趣意）

○設立趣意

赤穂高等学校生徒の学力向上及びその進路希望を実現するための支援を行う「すずらん塾」を設立する。PTAが出資し、講師等については学校当局に協力を願う。

○目的と実際の事業内容

赤穂高等学校に学ぶ生徒の学力向上及び進路希望の実現を支援するために、休日（土・日・祝日）に、「補習」・「校外模試」・「各種検定」・その他目的を達成するために必要な事業を行う。

○組織等

主催がPTAのため塾長はPTA会長が務め、実際の企画・運営については企画実行委員長（進路主事）が行う。

○経費

赤穂高等学校PTAおよび受講生徒が負担する。（同窓会からも補助がある）

※ 上伊那の学校や全県的にも多くの学校で行われていることです。

令和5年度すずらん塾決算書

収入額 1,640,437
 支出額 1,357,157
 差引残額 283,280

1 収入の部

	科 目	予算額A	決算額B	増減(B-A)	備 考
1	1年模試会場校経費	200,000	202,850	2,850	
2	2年模試会場校経費	150,000	145,100	-4,900	
3	3年模試会場校経費	150,000	115,600	-34,400	
4	英語検定会場校経費	0	0	0	
5	漢字検定会場校経費	20,000	11,175	-8,825	
6	数学会場校経費	0	0	0	
7	同窓会補助金	100,000	100,000	0	
8	PTA負担金	840,000	840,000	0	
9	利息	0	5	5	
10	前年度繰越	225,707	225,707	0	
	収入合計	1,685,707	1,640,437	-45,270	

2 支出の部

	科 目	予算額A	決算額B	増減(A-B)	備 考
1	1年模試監督・講師料	100,000	112,000	-12,000	
2	2年模試監督・講師料	170,000	127,000	43,000	
3	3年模試監督・講師料	170,000	136,000	34,000	
4	英語検定監督料	0	0	0	
5	数学検定監督料	0	0	0	
7	管理経費	35,000	201,673	-166,673	校舎管理経費、書き機
8	保険料	60,000	47,060	12,940	塾生傷害保険料
9	キャリア教育	300,000	21,000	279,000	講師謝礼 他
10	教育拡充費	130,707	0	130,707	
11	事務員費	720,000	712,424	7,576	進路指導部
	支出合計	1,685,707	1,357,157	328,550	

監査の結果、適正に処理されていたことを認めます。

令和6年 4月 5日

監事

塩島 優治 (印)

船戸 春幸 (印)

[1]長野県赤穂高等学校 全日制PTA会則

第1章 総則

- 第1条 この会は長野県赤穂高等学校PTAと称し、事務局を赤穂高等学校内に置く。
- 第2条 本会は生徒の教育環境の整備と改善、ならびに教育の進展に寄与するため、保護者と教職員が一体となって、その実をあげることを目的とする。
- 第3条 本会は前条の目的を達成するため、次の事業を行うものとする。
- ① 教育の研究に関すること。
 - ② 教育施設の充実に関すること。
 - ③ 生徒の保健厚生および体育の向上に関すること。
 - ④ 会員の教養の向上ならびに親睦に関すること。
 - ⑤ その他、本会の目的達成に必要なこと。

第2章 組織

- 第4条 本会は赤穂高等学校生徒の保護者と教職員をもって組織する。
- 第5条 本会に学級PTA、学年PTAを置く。
- 1 学級PTAは、PTA活動の根幹をなすものであり、学級の保護者および正副担任をもって構成し、学級PTA活動の発展をはかる。
 - 2 学年PTAは、1・2年次は本会役員および各学級担任で、3年次は学級委員および各学級担任で役員会を構成し、会長・副会長2名(内1名は学年主任)を互選する。正副会長は、学年独自の行事の遂行および学級PTA相互の連絡調整にあたる。
- 第6条 本会に次の専門部を置く。専門部は本会役員および3年次学級評議員により構成され、各専門部長には本会役員が、副部長には評議員より選出された者がなり、その部の事業遂行にあたる。
- 施設厚生部 学校施設ならびに生徒厚生施設の改善整備をはかる。
- 教育研修部 会員相互の教育研修と親睦をはかる。生徒の学力向上に資する活動を行う。
- 広報部 本会活動発展のため、会員を対象とした広報活動を行う。
- 保健体育部 生徒の保健・体育向上のために活動する。
- 校外指導部 生徒の校外生活の指導にあたる。
- ただし、当面の間は施設厚生部の活動のみを評議員中心に行い、その他の活動は役員をもって遂行し、会員に広く通達して活動することとする。

第3章 役員および会議

- 第7条 本会に次の役員を置く。役員の任期は1年とし、再選を妨げない。
- ① 会長(1名) 評議員会において会員中より選出する。
 - ② 副会長(若干名) 内1名は学校長とし、評議員会において選出する。
 - ③ 評議員(若干名) 本会役員および学級評議員とする。
 - ④ 監事(2名) 総会において選出する。
 - ⑤ 幹事(若干名) 学校の担当職員とし、会長が任命する。
- 第8条 役員の仕事は次の通りとする。
- 1 会長は本会を代表し、一切の会務を統括する。
 - 2 副会長は会長を補佐し、会長事故ある時は代行する。
 - 3 評議員は評議員会を構成し、本会の運営に関する事項を審議する。
 - 4 監事は毎年1回以上会計を監査し、総会において報告する。
 - 5 幹事は庶務および会計等の業務にあたる。
- 第9条 会議は次の通りとし、決議は出席者の過半数による。ただし、会議を招集し難い事情が生じた場合には、会長の判断により別の方法をもって決議に替えることができる。
- 1 総会 毎年新学期に開催し、前年度の事業報告および決算報告、会計監査報告の承認、新年度の事業計画および予算の承認、役員を選出、その他必要事項を決定する。
また、会長が必要と認めるときは、臨時総会を開くことができる。
 - 2 評議員会 正副会長、幹事、本会役員、各学級評議員をもって構成し、会長が必要に応じてこれを招集する。
評議員会は本会の運営に関する重要な事項を審議する。また、総会に代わるべき議決をすることができる。
 - 3 役員会 正副会長、各学年PTA会長および幹事をもって構成し、会長が必要に応じてこれを招集する。

第4章 会計

第10条 本会の経費は会費その他をもってこれにあてる。会費は総会で決める。

第11条 会計年度は毎年4月1日より始まり、翌年3月31日に終わるものとする。

第5章 付則

第12条 本会則は総会の議決を経なければ、これを変更することはできない。

第13条 会費は口座振替により納入する。

第14条 会員は生徒の卒業後も直後の総会までは資格は失わない。

第15条 会務執行に必要な細則は別に定める。

第16条 この会則は昭和49年5月9日より、これを施行する。

昭和58年5月10日 一部改定

昭和61年4月28日 一部改定

昭和63年4月25日 一部改定

平成8年4月27日 一部改定

平成14年4月20日 一部改定

平成16年4月24日 一部改定

令和3年4月24日 一部改定

令和4年4月23日 一部改定

[2]長野県赤穂高等学校 学年PTA規約

第1条 主旨

本会はPTA会則第5条の規定により設置、学校PTA本来の目的を、より効果的ならしめるため、特に学年独自の行事・学習並びに生活・進路指導等の活動を通じて、教育効果を上げることを目的とする。

第2条 組織

本会は各学年における生徒の保護者および関係職員をもって組織する。

第3条 役員

本会に次の役員を置く。

1 会長 1名 本会を代表し、一切の会務を統括する。

2 副会長 2名 内1名は学年主任とする。会長を補佐し、会長事故ある時は代行する。

3 評議員 若干名 本会の重要な事項を審議する。

第4条 役員選出

役員は次の方法によって決める。

1 正副会長各1名は評議員会において会員中より選出し、総会で承認を得る。

2 評議員は各学級から3名を選出する。

第5条 事務所

本会の事務所は赤穂高等学校に置き、学年担当職員を事務取扱者とする。

第6条 会議

本会は次の会合を行う。

1 総会 必要に応じて随時開催するものとする。ただし、毎年1回はPTA総会時に行う。

2 評議員会 毎年年度初め・学年末の2回招集する。その他必要に応じて会長はこれを招集する。

第7条 運営

本会の運営は、総会の議決により決定する。

第8条 雑則

1 本会の規約が学校PTAの会則に抵触すると認められる場合は、学校PTAが優先するものとする。

2 本会の規約に定めのない事項については学校PTA会則に準ずるものとする。

3 上記規約の改変については、各学年の評議員の連合会議によるものとする。

第9条 付則

この会則は昭和49年5月9日より実施する。

平成8年4月27日 一部改正 平成14年2月16日 一部改正

[3]PTA表彰

第1条 本会は評議員会の議決により、会員を表彰することができる。

第2条 被表彰者は本会の会員で、次の各号の一つに該当することを要する。

1 会長として1年以上在職した者

2 副会長として2年以上在職した者

3 本会の活動のため功績が顕著であった者

第3条 被表彰者には、感謝状および記念品を贈呈する。

第4条 表彰は評議員会において協議する。

付則 この内規は昭和54年4月1日より施行する。

[4] 全日制PTA慶弔規定

- | | | | |
|-------|--|--------------------|--------|
| 1 死亡 | 会員(保護者・職員)、会員の配偶者、生徒 | 5千円 | |
| | 職員の実父母・養父母 | 3千円、 職員の子 | 3千円 |
| 2 見舞い | 職員の病気(入院7日、自宅療養14日以上) | 2千円 | |
| | 特別な場合協議 | 災害 | その都度協議 |
| 3 転退職 | 職員 | 1年ごとに1千円、10年以上は1万円 | |
| 4 注 | 1) 慶弔規定での「職員」はPTA会費を納めているいないを問わず、全日制の職員を指す。
2) 「養父母」とは、養父母である家族を指す。配偶者の父母である義父母で家族でない場合は、慶弔の対象とはならない。 | | |

[5] 個人情報保護

「個人情報の保護に関する法律」(平成15年5月30日公布・施行)「長野県個人情報保護条例」(平成17年4月1日施行)が施行に伴い、以下の個人情報保護方針を定める。

赤穂高等学校PTA個人情報保護方針

(個人情報の内容)

第1 本会が保有する個人情報(PTA名簿)は以下の内容とする。

会員の氏名、住所、連絡先(電話番号)

会員の子である赤穂高校生徒の名簿番号、氏名、学年、学科、クラス

(個人情報の利用目的)

第2 本会が保有する個人情報は、PTA会則に掲げる事業を実施するための連絡及び組織運営にのみ利用する。

(個人情報の保管及び提供)

第3 本会の保有する個人情報は、PTA名簿として保管し、役員選出の際、所属する学級PTA、学年PTAの範囲に限定して会員に配付する。配付した名簿については会員がその管理に責任をもつこととする。(不要の場合は使用後回収)

(個人情報の照会・訂正・削除等)

第4 会員等の情報を照会・訂正・削除を希望する場合は、会員本人から直接PTA事務局まで連絡する。ご本人と確認できた場合に限り受け付ける。

なお、個人情報に訂正、変更がある場合は、できるだけ速やかに連絡する。

(個人情報の廃棄)

第5 会員名簿については、PTA会員脱会時(生徒の卒業後の総会時)に全て廃棄する。

(方針の改定等)

第6 本保護方針について、運用上改善を要する場合には、改定等の変更を行なうことがある。

(窓口)

第7 PTA事務局(PTA担当、各担任)

問合わせ窓口(赤穂高等学校PTA事務局 担当 大矢)

電話 : 0265-82-3221

F A X : 0265-81-1251

(付則)

この方針は、平成18年(2006年)4月22日より施行

令和6年4月20日

【第1回評議員会資料】

【PTA総会資料】

令和6年度

◆ PTA専門部・役員活動計画（案） ◆

- ・強歩大会でゴールした生徒に役員がドリンクを渡す。
- ・PTA作業は実施。今まで通り1年保護者の協力とする。
- ・PTA研修旅行は参加人数が役員・PTA担当者を除き15名以上になったら実施を検討する。
- ・文化祭に何かを行うか（バザー等）？

施設厚生部〈部長：堀内 徹也〉

1. 1年 PTA作業 6月15日（土）AM 8:30～12:00 =（学校美化係との共同作業）
グラウンド側溝清掃，ペンキ塗り，敷地内の草取りや植え込みの剪定。
2. 鈴蘭祭 7月18日（木）～21日（日）
実施するとすれば20日（土）実施する場合は人員派遣を学年で検討

PTA役員計画・実施

1. PTA通信を2回発行。
 - ① 138号 9月発行 ← 編集校正（2学年主任、PTA係、副会長）
 - ② 139号 3月発行 ← 編集校正（3学年主任、PTA係、会長）
2. 強歩大会 11月6日（水）：PTA役員 場合によっては人員派遣を検討
3. PTA研修旅行 11月9日（土）：目的地「未定」
大学等研修施設との交渉のため、実施の有無は出席者数を見て、5月中に決定する。
行う場合は研修旅行意見交換会が必要

< 令和6年度 PTA事業計画 > (案)

赤穂高校PTA (全日制)

月	日	曜	会員	役員・専門部	備考等	担 当
4	4	木		入学式・1学年PTA入会式		正副会長
	5	金		会計監査(18:00～)	監査	監事2名
				第1回拡大役員会(18:30～)	今年度の事業, PTA総会について	役員・専門部長
	20	土		第1回評議員会(12:35～)	専門委員会	役員・3学年評議員
			PTA総会 学年PTA 学級PTA		PTA会員	
5	28	火		上伊那高P連総会(前期) (いなっせ 5階会議室)		会長・校長・係1名
6	15	土		PTA作業	除草作業・側溝清掃・プール葺き等	役員・施設厚生部 1年保護者・職員・美化係
7	5	金		県高P連総会(AM 長野市ホクト文化ホール)		正副会長
	5(金)～6(土)			北信越高P連研究大会(PM～ 長野市ホクト文化ホール)		正副会長
	18(木)～21(日)			鈴蘭祭	(バザー)	
8	22(木)～23(金)			全国高P連 (茨城大会) (アダストリアみとアリーナ)		正副会長・係(参加費7500円)
9	7	土		「保護者教職員のつどい」		役員・係
	中旬			教育条件整備署名の取組		
	13	金		上伊那教職員保護者懇談会	高教組との懇談会	役員・係
				「PTA通信」発行	第138号	(2学年主任)
10				諏訪・上伊那地区PTA指導者研修会		正副会長
11	6	水		強歩大会	(ドリンク配布等)	正副会長
	9	土		PTA研修旅行	(実施予定:検討中)	PTA会員、教職員
	19	火		PTA署名提出集会	長野県教育委員会へ提出(県庁)	会長・係
12						
1	22	水		第2回拡大役員会		役員・専門部長
	28	火		上伊那高P連総会(後期)		正副会長・係
	29	水		第2回評議員会	事業報告・新役員新部長承認	評議員
2	14	金		役員引継ぎ会		新旧役員・新旧専門部長
				「PTA通信」発行	第139号	(3学年主任)
3	1	土		卒業式		正副会長

令和6年度 PTA 一般会計 予算書(案)

総括 収入予算額 7,123,580円
 支出予算額 7,123,580円
 差引残額 0円

I 収入の内訳

(単位:円)

款 項	目 節	本年度予算額 A	前年度予算額 B	増減 A-B	備 考
1 PTA 収入		4,288,648	3,579,847	708,801	
1 納入金	1 会 費	4,288,600	3,579,800	708,800	
	1 P会費	4,123,000	3,414,200	708,800	生徒1人あたり7,000円
	2 T会費	165,600	165,600	0	教員1人あたり3,600円
2 諸収入	1 諸収入	48	47	1	
	1 雑収入	48	47	1	預金利息
2 繰越金	1 前年度繰越金	2,834,932	3,380,704	△ 545,772	
合 計		7,123,580	6,960,551	163,029	

参考	一般運営費	4,150円	[特定負担金]	高P連	160円	高体連	500円	日本スポーツ振興センター	1,745円
	特定負担金	2,850円		高視研・高文連	445円				

II 支出の内訳

(単位:円)

款 項	目 節	本年度予算額 A	前年度予算額 B	増減 A-B	備 考
1 PTA 運営費		2,580,000	2,580,000	0	
1 総務費	1 会議費	600,000	600,000	0	
	8 旅費	250,000	250,000	0	全国、北信越、上伊那高P連経費ほか
	10 需用費	300,000	300,000	0	全国、北信越高P連経費ほか
	18 負担金補助及び交付金	50,000	50,000	0	全国、北信越高P連経費ほか
2 管理費	1 事務費	630,000	630,000	0	
	7 報償費	30,000	30,000	0	退会役員記念品ほか
	8 旅費	20,000	20,000	0	事務連絡旅費ほか
	9 交際費	170,000	170,000	0	慶弔費ほか
	10 需用費	130,000	130,000	0	総会経費ほか
	11 役務費	100,000	100,000	0	PTA作業保険、振込手数料ほか
	13 使用料及び賃借料	10,000	10,000	0	賃借料ほか
	18 負担金補助及び交付金	170,000	170,000	0	県・上伊那高P連負担金ほか
3 活動費	1 学年・学級活動費	340,000	340,000	0	
	8 旅費	40,000	40,000	0	活動経費ほか
	10 需用費	100,000	100,000	0	活動経費ほか
	18 負担金補助及び交付金	200,000	200,000	0	活動経費ほか
	2 広報活動費	140,000	140,000	0	
	10 需用費	140,000	140,000	0	PTA通信印刷代ほか
	3 会員研修費	870,000	870,000	0	
	7 報償費	10,000	10,000	0	研修旅行経費ほか
	8 旅費	50,000	50,000	0	研修旅行経費ほか
	10 需用費	100,000	100,000	0	陶芸教室経費ほか
	11 役務費	350,000	350,000	0	陶芸教室経費ほか
	13 使用料及び賃借料	350,000	350,000	0	研修旅行経費ほか
	18 負担金補助及び交付金	10,000	10,000	0	研修旅行経費ほか
2 特別活動費		3,709,000	4,098,000	△ 389,000	
1 教育振興費	1 教務費	2,929,000	3,318,000	△ 389,000	
	10 需用費	30,000	30,000	0	会議資料代・行政財産使用経費ほか
	18 負担金補助及び交付金	1,410,000	1,410,000	0	生徒傷害保険、各種会費、参加費ほか
	2 学校行事費	240,000	240,000	0	
	8 旅費	20,000	20,000	0	強歩大会経費ほか
	10 需用費	200,000	200,000	0	強歩大会経費ほか
	13 使用料及び賃借料	10,000	10,000	0	強歩大会経費ほか
	18 負担金補助及び交付金	10,000	10,000	0	強歩大会経費ほか
	3 生徒指導費	1,249,000	1,638,000	△ 389,000	
	1 報酬	100,000	100,000	0	臨床心理カウンセラー経費ほか
	7 報償費	20,000	20,000	0	鈴蘭祭経費ほか
	8 旅費	20,000	20,000	0	鈴蘭祭経費ほか
	10 需用費	229,000	618,000	△ 389,000	災害帰宅困難時の備蓄用食料・飲料水ほか
	18 負担金補助及び交付金	880,000	880,000	0	すずらん塾負担金、通学路街路灯電気負担金ほか
	2 補助活動費	1 特別活動協力費	780,000	780,000	0
7 報償費		10,000	10,000	0	特別活動経費ほか
8 旅費		10,000	10,000	0	特別活動経費ほか
10 需用費		20,000	20,000	0	特別活動経費ほか
11 役務費		20,000	20,000	0	特別活動経費ほか
13 使用料及び賃借料		60,000	60,000	0	きずなネット利用料
18 負担金補助及び交付金		660,000	660,000	0	高体連、高文連分担金ほか
3 予備費		834,580	282,551	552,029	
1 予備費	1 予備費	834,580	282,551	552,029	
合 計		7,123,580	6,960,551	163,029	

令和6年度 PTA・生徒代表派遣費会計予算書(案)

総括

収入予算額	5,869,390 円
支出予算額	5,869,390 円
差引残額	0 円

I 収入の部

科 目	本年度予算額 A	前年度予算額 B	増減 A-B	備 考
1 会費	2,945,000	2,940,000	5,000	5000円/年
2 県高体連等補助金	200,000	200,000	0	北信越大会等出場時補助金等
3 預金利息等	45	40	5	預金利息
4 前年度繰越金	2,724,345	2,978,038	△ 253,693	
合 計	5,869,390	6,118,078	△ 248,688	

II 支出の部

科 目	本年度予算額 A	前年度予算額 B	増減 A-B	備 考
1 代表派遣費	5,369,390	5,618,078	△ 248,688	大会派遣旅費ほか
2 活動支援費	500,000	500,000	0	懸垂幕製作ほか
合 計	5,869,390	6,118,078	△ 248,688	

令和6年度 PTA・生徒代表派遣費「積立金」

定期預金	R6.4.1現在	預金利息	R7.3.31見込	積立金額 (元本)
金 額 (円)	4,051,732	80	4,051,812	4,000,000

令和6年度すずらん塾予算書(案)

収入額	1,713,280
支出額	<u>1,713,280</u>
差引残額	0

1 収入の部

	科 目	予算額A	前年決算額B	増減(B-A)	備 考
1	1年模試会場校経費	200,000	202,850	2,850	
2	2年模試会場校経費	150,000	145,100	-4,900	
3	3年模試会場校経費	120,000	115,600	-4,400	
4	英語検定会場校経費	0	0	0	
5	漢字検定会場校経費	20,000	11,175	-8,825	
6	数学会場校経費	0	0	0	
7	同窓会補助金	100,000	100,000	0	
8	PTA負担金	840,000	840,000	0	
9	利息	0	5	5	
10	前年度繰越	283,280	283,280	0	
	収入合計	1,713,280	1,698,010	-15,270	

2 支出の部

	科 目	予算額A	前年決算額B	増減(A-B)	備 考
1	1年模試監督・講師料	120,000	112,000	8,000	
2	2年模試監督・講師料	150,000	127,000	23,000	
3	3年模試監督・講師料	150,000	136,000	14,000	
4	英語検定監督料	0	0	0	
5	数学検定監督料	0	0	0	
7	管理経費	35,000	201,673	-166,673	校舎管理経費
8	保険料	60,000	47,060	12,940	塾生傷害保険料
9	キャリア教育	300,000	21,000	279,000	講師謝礼 他
10	教育拡充費	178,280	0	178,280	
11	事務員費	720,000	712,424	7,576	進路指導部
	支出合計	1,713,280	1,357,157	356,123	

保護者の皆様へ

本校では、生徒一人一人の適性を模索し、社会的な資質や能力・態度を育て、将来の自己実現を目指して、適切な指導を行う生徒指導に取り組んでおります。生徒の生活の場面は、多様に展開されており、学校だけの取り組みでは十分な成果を上げることはできません。学校・家庭・地域の皆様・関係機関との連携を図り進めたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願いします。

1. 服装などについて

平成5年(1993年)に服装が自由化されましたが、生徒手帳「服装自由化宣言」の精神を受けて、服装規定に「質素。清潔で他人に不快感を与えない服装」と定めていますのでご配慮をお願いします。頭髪・アクセサリーも同様の観点から、髪を染めたり、ピアスや化粧などは改善を求め、厳しく指導してまいります。再三にわたる指導に従わない場合は、懲戒処分の対象となります。

2. 交通関係について

(1) 自転車を通学に利用する場合について

- ①「自転車通学使用届」を係に提出し、所定のステッカーを車体後尾に添付し使用する。
- ②防犯登録を行い、自転車保険に必ず加入する。保険証書のコピーをお願いします。
長野県は条例で保険加入が義務付けられています。
- ③必ず施錠し、所定の場所に駐輪する。(二重ロックが望ましい)
- ④令和5年4月より、道路交通法の改正に伴い、自転車運転時のヘルメット着用が努力義務となります。
本校では強制はしませんが、事故被害防止の観点から着用を呼びかけます。

(2) バイクの免許取得について 〈上伊那地区高等学校共通事項〉

- ①免許取得は、通学に必要な場合に限って許可します。
(条件:JR最寄駅から3km以上で、公共交通機関がない場合)
- ②原則として1年生の夏季休業以降に取得を許可します。
- ③条件を満たし取得の希望者は、保護者の承諾後、担任・係・学校長の許可を受け、所定の手続きをとる。
- ④取得免許は原付(50cc以下)に限る。
- ⑤使用にあたっては、自賠償保険に加えて、任意保険にも必ず加入する。
- ⑥学校主催の交通安全講習会には必ず参加する。

(3) 電動キックボードについて

令和5年7月より、電動キックボードの使用が可能になりましたが、本校では交通安全上の観点から電動キックボードでの通学に使用することを禁止していますのでご承知ください。

(4) 普通自動車免許取得について

- ①3年時に進路決定者に許可します。ただし、成績不振や頭髪などを含め、生徒指導上問題のある場合は許可ができません。(無断取得は厳罰に処す)
- ②卒業式以降に学科試験となります。(塩尻市免許センターで受験となります)

3.アルバイトについて

原則として好ましくないと考えていますが、やむを得ず行う場合は、保護者の了解に下に担任と相談をして係に必ず届け出るようにお願いします。

絶対に無届で行わないようお願いいたします。無断アルバイトは指導対象となります。

(1) 休日・長期休業中(休業期間の1/2を目安)に行う。就業時間は19時までとなっています。

平日にアルバイトは許可しません。特別な事情がある場合には担任を通じ係に相談してください。

(2) 成績不振や生活指導上問題がある場合は、許可しない又は許可の取り消しもあります。

(3) 以下の場合許可の対象になりません。

泊を伴う職種・危険を伴うもの及び年少者労働基準法に定められた「満18歳に満たないものを就労させてはならない業務・ある子ウール類を提供することを主とする飲食店(居酒屋・割烹・スナックなど)

4.スマートホン・携帯電話について

本校では、スマートホン・携帯電話を教室の持ち込む場合「授業中は必ず電源を切り、鞆に入れておくこと」と指導しています。近年、中高校生などがインターネットを利用した「ネット上のいじめ」「ネット上の違法・有害情報に起因するトラブル」に巻き込まれるケースが急速に広がっています。持たせたら親子間で約束事を作り、正しい使い方を身に付けさせるようにご配慮ください。

(1) スマートホン・携帯電話は、非常に便利で有用な道具ですが、これまでの常識では想像できないほど簡単に犯罪に巻き込まれるケースが多数報告されています。被害者・加害者にならぬよう、その裏には大きな危険性が秘められているものであるという認識が必要です。

(2) ネット上での書き込みによる個人を誹謗中傷する「ネット上のいじめ」(犯罪行為)はどの生徒にも起きうる問題となっています。お子さんがこのことで悩んでいないか、日頃からその実態の把握をお願いします。

5.欠席や遅刻などについて

欠席・遅刻・早退などについては、保護者が担任に電話連絡するか、学校にFAX送信してください。

電話 0265-82-3221 FAX 0265-81-1251

6.問題行動が起こってしまった場合について

問題行動が起こったときは、事実の把握と理解、適切な援助と指導に努めますのでご理解とご協力をお願いいたします。

(1) 係及び学年を中心に学校一致して指導を行います。指導には担任・係からの注意、学校長による訓戒、登校指導、登校反省などがあります。

(2) 他者に障害を及ぼすような行為、破壊行為、継続的な校則違反、反省指導が度重なるような場合は、懲戒処分(別紙)の対象となります。

7.「児童生徒による非行事案等に係る学校と警察の連携」について

「生徒の健全育成を推進し、非行や犯罪防止し、問題行動からの立ち直り支援を効果的に行い、生徒を犯罪被害から守る」ことを目的に、学校と警察署がより緊密な連携を行うため、長野県教育委員会が定めた「運用要領」に従って、情報の共有が必要と認められるものについて、相互の連絡を行うことがあります。

* 心配事がある場合、できるだけ早い段階で学校(担任・係など)に相談してください。

- 急に勉強しなくなり、交友関係も変わってきた。
- 言葉や行動が乱暴になったり、嘘が多くなった
- 服装・頭髮・化粧に執着し、派手になってきた。
- 帰りが遅くなったり、夜間に外出するようになった。
- 外泊や金遣いが荒くなった。
- 仲間がバイクで迎えに来たり、部屋がたまり場のようになってきた。

* なお、重大な反社会的行為(人権侵害・学習権の侵害)が生じた場合は、厳しい対応(退学を含めた指導)をとらせていただきますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

令和6年4月20日

保護者の皆様へ

赤穂高等学校長 服部 靖之

教育相談について

思春期は、心身ともに大きな変化があり、子どもから大人へと成長する過程で、悩みを抱える子どもも少なくありません。高校へ進学し、環境が変わることで、大きな不安を持つ子どももいます。

本校では、教育相談係が中心となり、心の問題を抱える生徒や支援を必要とする生徒とその保護者の相談に応じる体制を作っています。また、生徒が係と話しができるように「相談室」を設置しています。保護者と職員が協力し問題を共有していくことで、生徒たちが心身ともに健康な高校生活を送ることができる環境を整えていきたいと考えています。

■教育相談について

お子さんのことで相談したいことがありましたら、できるだけ早く担任までお知らせください。担任ではなく、教育相談係の職員に話をしたい場合は、学校までお電話ください。担当職員は以下の4名です。

松岡 久美 (英語科) 田中 達子 (養護教諭)

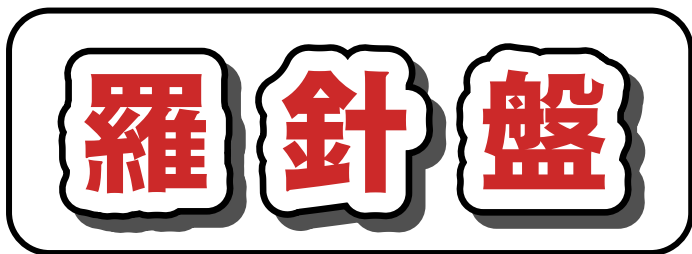
那須野 恵美 (理科) 五味 春道 (保健体育科)

心の専門家であるスクールカウンセラーや、関係機関(ソーシャルワーカー・病院等)とも連携できるようになっています。担当職員までお知らせください。

教育相談係

担当 松岡 久美

電話 (0265)82-3221 (代表)



2024. 4. 20(土)
P T A 総会号
長野県赤穂高等学校
進路室ニュース

I 令和5年度 3学年（卒業生）進路概況報告，進路先

1. 進学について

一般入試に対応し得る学力の向上を中心に据えながら、志望する大学にAO・推薦入試で挑戦するという方針のもと、個々の生徒の特徴を生かした進学指導を行ってきました。

令和5年度入試は、別紙のように、信州大学・高知大学・長野県立大学・公立諏訪東京理科大学・富山県立大学の国公立大学に5名、上智大学・法政大学・中京大学などへ合格し、63名が4年制大学に進学しました。（昨年58名）また、13名が短大、4名が看護専門学校、その他の専門学校へ54名が進学しました。

進学した135名中、長野県内に40名、愛知県に37名、東京に30名、が進学しました。

2 就職について

(1) 民間企業

赤穂高校の評判はよく、多くの求人をいただき、その中で生徒達は、補習や面接指導などに積極的に取り組み、50名の希望者全員が内定をいただきました。（昨年41名）

(2) 公務員

公務員を希望する場合は、1年生の時から対策することが重要ですが、そのような取り組みをした生徒が、今年は、伊那市役所・長野県警・刑務官・上伊那広域消防・東京消防庁・名古屋市消防局に4名（のべ6名）が合格しました。

II 進学に関わる費用 受験料および学費概況 お金がかかります。

1. 大学の受験料 (2024年度入試)

入試の種類	受験料
センター試験（3教科以上受験）	¥18,000（開示+¥800）
センター試験（2教科以下受験）	¥12,000（開示+¥800）
国公立大2次試験	¥17,000
私立大（共通テスト利用型）	¥10,000～¥20,000
私立大（一般型）	¥30,000～¥35,000

2. 四年制大学の初年度納入金の比較 (2021年度、私立は2019年度 文部科学省調べ)

	国立大	公立大	私立大(文科系)	私立大(理科系)
授業料	¥535,800	¥533,451	¥793,513	¥1116,880
入学金	¥282,000	¥384,699	¥228,262	¥255,566
施設・設備費			¥150,807	¥177,241
合計	¥817,800	¥918,150	¥1,172,582	¥1,549,687

3. 短期大学の初年度納入金の比較

(2014年度 文部科学省調べ)

	公立短大		私立短大全平均	
学 費	授業料	¥387,729	授業料	¥723,368
	入学金	¥220,514	入学金	¥245,951
	教材費	¥90,000	施設費	¥180,186
	※専攻による		実験実習費	¥44,959
			その他	¥102,934
合計	¥698,243		¥1,297,398	

Ⅲ. 推薦入試について

学校推薦型入試について

(1) 学校推薦（学校長推薦）は「指定校推薦」と「公募制推薦」が対象になります。

(2) 学習成績について

たとえ1科目でも成績に「1」がある場合は、その時点では**卒業の見込みが立っていない**ということですので、他の教科に十分な成績があっても推薦はできません。また、各学校より推薦の成績基準が示されている場合、それに満たない時も推薦はできません。

(3) 出欠席について

欠席・欠課が一定の基準より超えた生徒は推薦の対象になりません。一般推薦に関しては欠席日数20日以上30日未満・欠課時数120時間以上180時間未満の者は慎重に審議されることとなります。さらに**指定校推薦**については一般推薦より厳しい基準になっており、具体的には**3年間の欠席日数が12日以上・欠課時数72時間以上**の生徒は**原則推薦されない**ことになっています。

(4) 生活上の問題行動について

3年次に問題行動のあった生徒は学校長推薦ができません。

なお、問題行動には頭髪の状況などの、身だしなみも含まれます。

無断アルバイト等にも注意してください。

令和5年度 卒業生進路先・合格先一覧

I 進路先

	四年制大学		短期大学		専門学校		就職			総計	
	国公立	私立	公立	私立	看護	専門	公務員	就職	家居		
商業科	0	13	1	4	1	23	1	30	0	73	
普通科	3	47	2	7	3	31	3	16	2	114	
合計	3	60	3	11	4	54	4	46	2	187	
	進学						135	就職		50	

II 合格先一覧 (延べ人数)

四年制大学 (99)

4.2

国公立5	信州大学	長野県立大学	諏訪東京理科大学	富山県立大学
	高知大学			
私立	愛知学院大学 5	国際医療福祉大学	東京電機大学 2	南山大学
	愛知大学	駒澤大学	東京農業大学	新潟食糧農業大学 2
	学習院大学 2	佐久大学	東京経済大学	新潟医療福祉大学
	金沢工業大学 4	上智大学 2	同志社大学 2	日本大学 2
	関西大学	鈴鹿医療科学大学	東邦音楽大学	日本福祉大学 3
	関西学院大学	清泉女学院大学	東洋大学	松本看護大学
	岐阜医療科学大学 3	専修大学	獨協大学	松本大学 7
	岐阜女子大学	大正大学	長野保健医療大学 3	明治大学
	京都産業大学	千葉商科大学 2	名古屋外国語大学 2	名城大学 4
	京都精華大学	中央大学	名古屋学院大学 4	明星大学
	京都先端科学大学	中京大学 6	名古屋経済大学	立教大学 2
	京都橘大学	中部大学 6	名古屋商科大学	立正大学
	京都文教大学	帝京科学大学		

短期大学 (17)

公立4	大月短期大学 2	三重短期大学2		
私立	愛知大学短期大学部	京都経済短期大学	名古屋短期大学	松商短期大学部 4
	飯田短期大学 3	信州豊南短期大学 2	名古屋柳城短期大学	

専門学校 (60)

看護6	信州木曾看護 2	諏訪赤十字看護	諏訪中央病院看護 3	
他専門	ESPエンタティメント東京 3	信州介護福祉	東京スポーツ・レクリエーション	名古屋スクール・オブ・ビジネス
	愛知文化服装	信州スポーツ医療福祉	東京リゾート&スポーツ	日本アニメ・マンガ 2
	飯田コアカレッジ学園	信州リハビリテーション 2	東放学園音響	日本工学院八王子 6
	エビスビューティカレッジ	ちば愛犬動物フラワー学園	長野救命医療	松本情報工科 2
	エプソン情報科学	東海医療科学 3	長野県公衆衛生 4	松本理容美容 2
	大原学園	東京CPA会計学院	長野県福祉大学校	武蔵野調理師
	神戸元町医療秘書	東京ITプログラミング	名古屋ECO動物海洋 2	山野美容 2
	国際医学技術	東京アニメーションカレッジ	名古屋ウェディング&ブライダル	代々木アニメーション学院 2
			名古屋ビューティー・観光	早稲田医学院歯科衛生士

就職52

公務員6	伊那市役所	刑務官	長野県警察事務	上伊那広域消防
	東京消防庁	名古屋市消防局		
民間46	KOA	NTN	ハチ食品	音の葉
	日本発条	OGGI UP HAIR	ピークルエナジージャパン	上伊那農業協同組合
	タカノ	アルプス中央信用金庫	ユニバース光学工業	中部電力パワーグリッド
	キッツ伊那工場	アルプラス	ルビコンエンジニアリング	長野オリンパス
	セイコーエプソン	エビデント長野	伊那食品工業	内堀醸造
	パネックス伊那工場	コガネイ駒ヶ根営業所	伊那陸送	日本郵便
	ルビコン	ツルヤ	医学生物学研究所伊那研究所	北澤電機製作所
	JVCケンウッド長野	トーハツマリーン	横河マニュファクチャリング	

令和5年度 卒業生進路 集計

実数 進路先	四年制大学		短期大学		専門学校		就職			総計
	国公立	私立	公立	私立	看護	専門	公務員	就職	家居	
商業科	0	13	1	4	1	23	1	30	0	73
普通科	3	47	2	7	3	31	3	16	2	114
合計	3	60	3	11	4	54	4	46	2	187

のべ 都道府県	国公立		私立		公立短		私立短		看護専	他専門		総計	%
	男	女	男	女	男	女	男	女	女	男			
長野県	2	4	5			7	1		4	11	6	40	30%
愛知県		8	16			2				7	4	37	27%
東京都		4	4							8	14	30	22%
京都府		3	1				1					5	4%
岐阜県		2	2									4	3%
山梨県			1	2								3	2%
新潟県		1								1	1	3	2%
千葉県		1	1							1		3	2%
埼玉県		1	1									2	1%
三重県		1		1								2	1%
石川県			2									2	1%
大阪府			1							1		2	1%
高知県	1											1	1%
北海道			1									1	1%
総計	3	25	35	3	9	2	4	29	25	135	100%		

合格先 のべ人数	四年制大学		短期大学		専門学校		就職			総計
	国公立	私立	公立	私立	看護	専門	公務員	就職	家居	
商業科	0	13	1	5	1	23	1	30	0	74
普通科	5	81	3	8	5	31	5	16	2	156
合計	5	94	4	13	6	54	6	46	2	230

のべ 受験形態	一般	公募	指定校	総合型	総計
	商業科	1	5	15	
普通科	48	14	38	19	119
合計	49	19	53	41	162

1. 令和6年度前期生徒会スローガン

「赤穂性」

当たり前前に挨拶ができ、自由な校風の中でそれぞれが規律を守って過ごすことができる「赤穂生らしさ」を大切にしていこうという意図。また、その「赤穂生」としての良い部分を再認識し、より良い赤穂「性」の確立を目指す。

2. 令和6年度 第63回鈴蘭祭について

・テーマ： Breakthrough

意味 突破口

理由 感染対策の制限にとらわれず文化祭ができるようになって、初めての文化祭となる。新型コロナウイルスによる制限からの脱却の第一歩、突破口になれるようにという思いを込めて。

・日程

7/18(木)	校内祭 開祭式、クラブ発表、クラス発表
7/19(金)	保護者限定公開 ※駐車場開放有り クラス展示、ステージ発表 (検討中)
7/20(土)	一般公開、後夜祭(校内のみ) ※駐車場開放無し クラス展示、ステージ発表
7/21(日)	片付け、閉祭式

3. 年間活動予定 ※はボランティア参加

4月	新入生歓迎会 クラブ結成式 校歌練習 一斉委員会 生徒総会 壮行会
5月	県大会壮行会 鈴蘭祭一斉係会 春季クラスマッチ
6月	北信越大会他壮行会
7月	鈴蘭祭
9月	一斉委員会 立会演説会
10月	秋季クラスマッチ 一斉委員会 ※みなこいワールドフェスタ
11月	生徒総会
12月	年末大掃除
2月	生徒総会
3月	3年生を送る会

